

■悪化防止

① 腎機能悪化者・重症高血圧・糖尿病者への受診勧奨

- ・ 国保特定健診結果に基づく受診勧奨

(CKD 2,668件 重症高血圧434件 糖尿病2,439件)

② かかりつけ医と腎臓専門医の連携システムの構築

- ・ 熊本市CKD「病診連携プロジェクト会議」の設置
- ・ 専門医紹介基準（市版）、紹介状・再紹介チェックシート様式の作成、
腎臓専門医の所属する施設リストの作成

- ・ 熊本市CKD病診連携説明会の開催

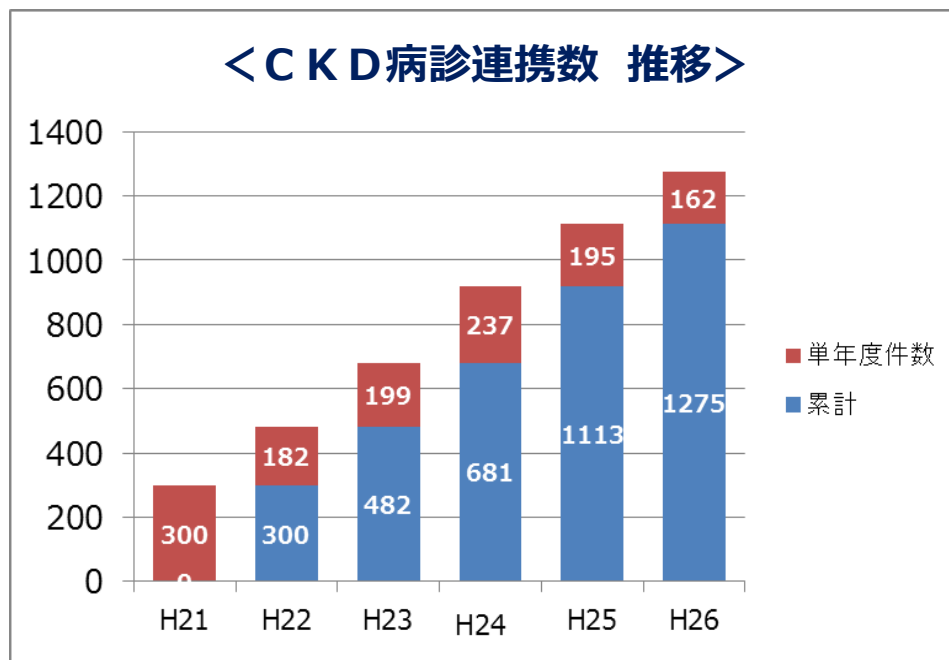
(16回 1,419人 (うち医師1,185人))



■悪化防止

③ CKD病診連携の推進

- ・ 病診連携医と腎臓専門医の連携数 **1,275件**
- ・ 熊本市CKD対策**NEWSレター**の発行
- ・ 市ホームページCKD啓発ページに紹介状様式、病診連携医名簿等を掲載



＜熊本市CKD対策NEWSレター＞



② 熊本市CKD対策推進協力団体募集

協力団体18社 (H27.3現在)

〔協力内容〕

- ・積極的なCKD対策推進の啓発活動
- ・CKDの予防や健康づくりに関する情報提供
- ・その他熊本市のCKD対策の推進に関すること

③ 区役所単位の生活習慣病ネットワーク連絡会

- ・生活習慣病等の健康課題に関する情報共有、意見交換

メンバー：市医師会、区役所及び国保職員等

H23～H26 全18回 841人

④ コメディカル研修会

- ・医療専門職と情報共有、意見交換

メンバー：CKD対策推進会議メンバー（医療従事者）

全10回 709人

結 果

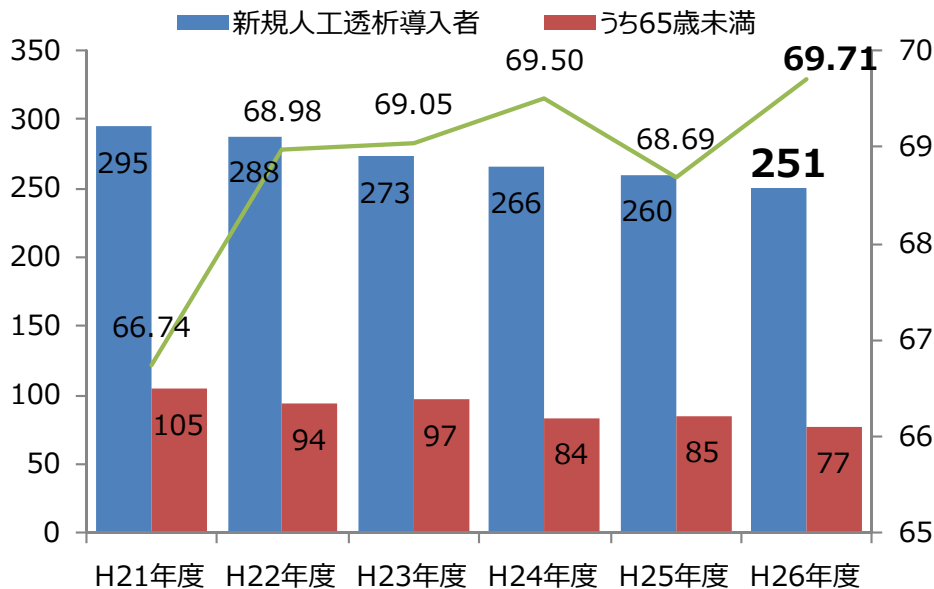
● 新規透析導入者

295人 (H21) → 251人 (H26)

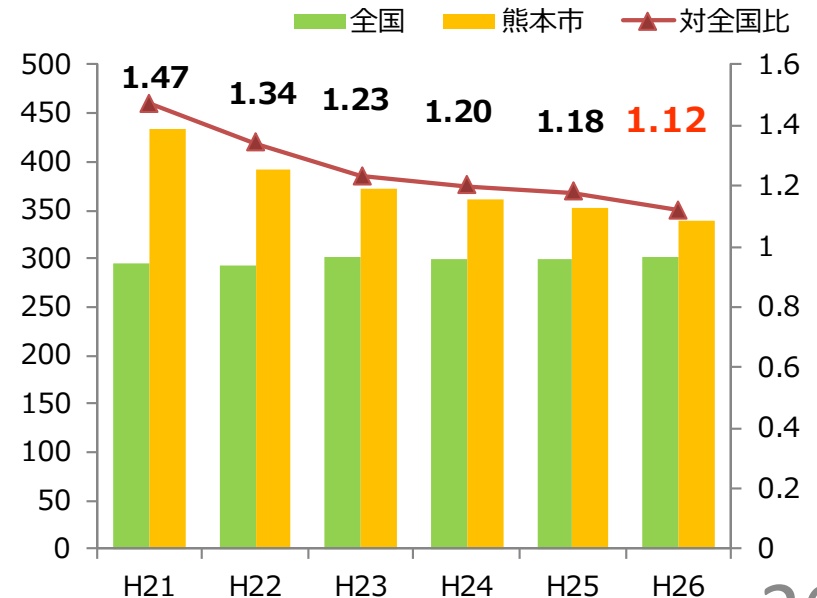
● 導入平均年齢

66.74歳 → 69.71歳 (H26)

■ 新規人工透析導入者と導入平均年齢の推移



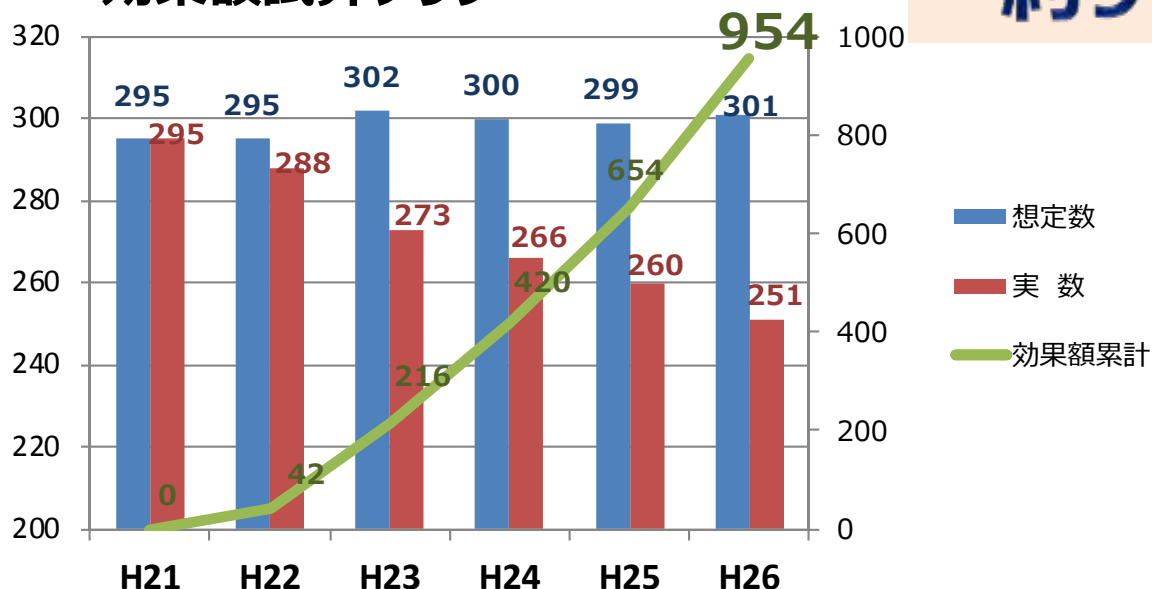
■ 新規透析導入者数割合 (人口100万対)



● 効果額試算

試算効果額は
約9億5千万円!!

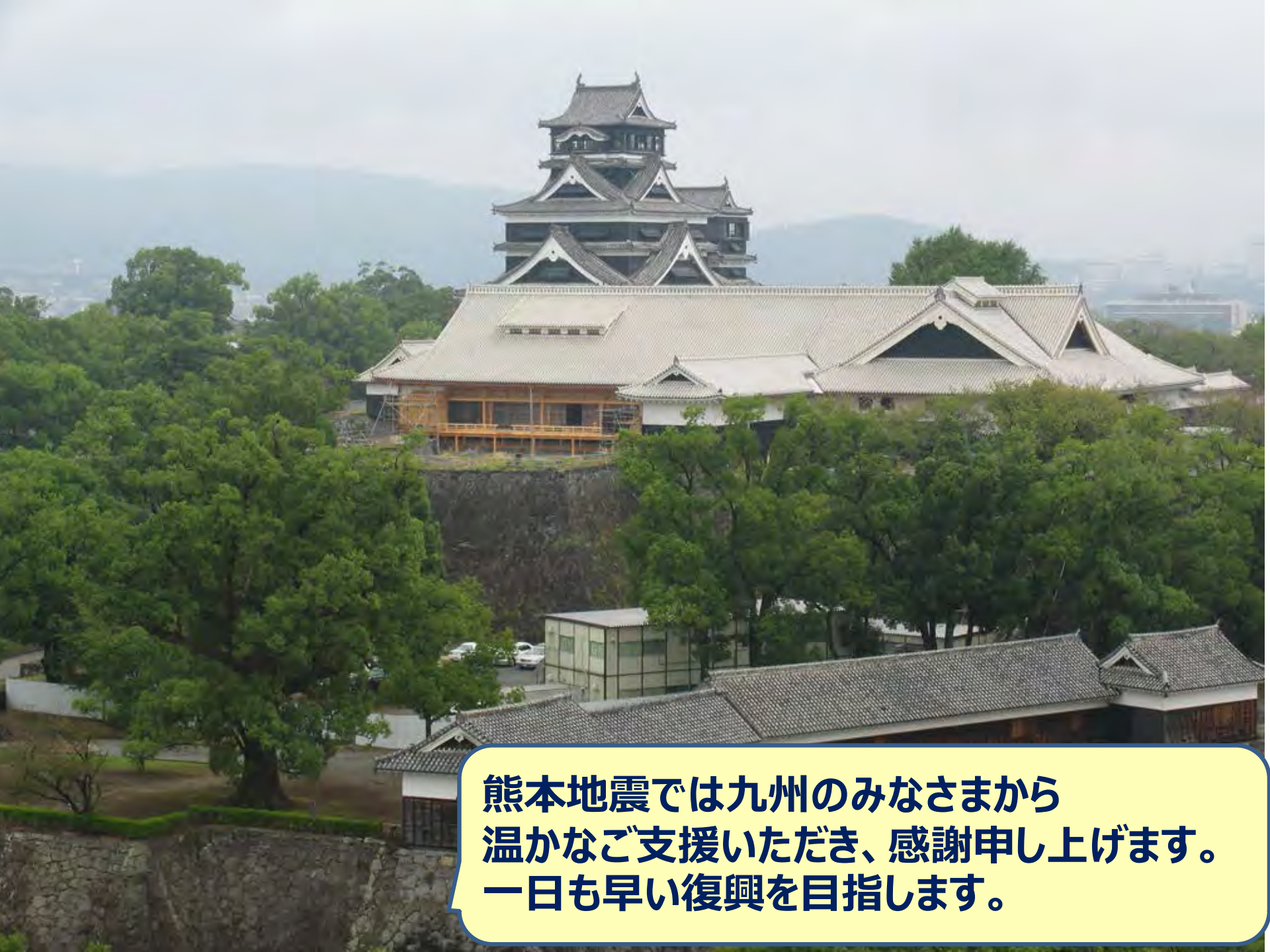
効果額試算グラフ



※試算に当たっては、平成21年度の新規透析導入者：295人に国の新規透析導入者の伸び率を乗じ、平成22～26年度新規透析者想定数を算出。各年度の新規透析者実数との差を基に、効果額を試算。(新規透析費用は6百万/年と設定)

【参考：全国の新規人工透析導入者】（単位：人）

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全国	37,543	37,532	38,474	38,165	38,024	38,335
／伸び率	—	-0.03%	2.48%	1.66%	1.28%	2.11%



**熊本地震では九州のみなさまから
温かなご支援いただき、感謝申し上げます。
一日も早い復興を目指します。**